

## 1 3 . 教育委員会



## 教育委員会 平成20年度局運営方針

### 1. きめ細かな教育の推進

- ・ 学力向上のため、少人数指導の一層の充実を図ります。また、学校・学級支援員を配置することにより、より一層個に応じたきめ細かな教育を推進します。
- ・ 知育の総合的な振興策「学びの向上さいたまプラン」の一層の充実を図ります。
- ・ 地域に根ざした学校を目指し、保護者、地域住民と学校との協働による学校運営を推進するため「学校地域連携コーディネーター」を10校のモデル校に配置します。

### 2. 安心・安全な教育施設整備

- ・ 学校施設、公民館の耐震化を図ります。また、老朽化に伴った改修工事やバリアフリー化を順次進めます。

### 3. 教育環境の整備

- ・ より良好な学習環境を確保するため、平成20年度までに普通教室に空調を設置します。
- ・ 過大規模校解消を図るため、平成21年度開校を目指して「つばさ小学校」の建設を行います。

### 4. 生涯学習の振興

- ・ 学習活動の振興のため、南区谷田地区に新たに地域コミュニティ形成並びに地域学習拠点として、平成22年度開館を目指して（仮称）谷田地区公民館の建設に着手します。

### 5. 全国高等学校総合体育大会（インターハイ）の開催

- ・ 全国高校総合体育大会（5競技種目大会）を20年7月末から8月にかけて開催し、高校生のスポーツ水準の向上を目指します。

## 教育委員会 予算

（単位：千円）

	平成20年度	平成19年度	増減
教育委員会予算額	39,461,596	38,639,360	822,236
（管理部）	28,726,622	27,485,409	1,241,213
（学校教育部）	6,835,151	6,003,236	831,915
（生涯学習部）	3,899,823	5,150,715	1,250,892

## 教育委員会 主要事業

地域に開かれた学校運営の推進（教育総務課） **予算額：35,977千円**

学校への要望が多様化する中、地域と学校との連絡・調整を担う「学校地域連携コーディネーター」を、市立小学校8校、市立中学校2校、合わせて10校のモデル校に配置し双方の声をつなげることで、地域に開かれた学校運営を推進します。

市有建築物安全安心診断事業（学校施設耐震化事業）（学校施設課）

**予算額：2,905,241 千円**

地震災害に対する施設の安全性を確保するため、小・中・高等学校の耐震化（改築も含む）を推進します。

空調整備事業（学校施設課・浦和南高校・大宮北高校・大宮西高校）

**予算額：566,783 千円**

良好な学習環境を確保するため、小・中・高等学校の普通教室等へ空調機の整備を推進します。

少人数指導の充実（少人数指導サポート事業）（教職員課）

**予算額：202,175 千円**

児童生徒の能力や適性に応じた指導を行うため、市立小・中学校全校に少人数指導サポートプラン臨時教員補助員を1名ずつ配置します。

学校図書館司書の配置（教職員課）

**予算額 180,951 千円**

児童生徒の読書活動、学習情報の収集能力などを向上させ、学校図書館運営の一層の充実を図るため、市立小・中学校全校に司書を1名ずつ配置します。

地域に開かれた学校運営の推進（学校法律問題相談）（教職員課）

**予算額：1,386 千円**

学校で生じる様々な問題のうち法律に関するものについて、校長が直接弁護士に相談する制度を設け、円滑で速やかな対応を図るよう努めます。

学びの向上さいたまプラン（指導1課）

**予算額：3,940 千円**

「基礎学力定着プログラム」と「さいたま市国語力向上プラン」を中核に、「『自分発見！』チャレンジさいたま」や「さいたま市理数教育推進プログラム」などを主要事業として推進します。

学校体育事業（指導1課）

**予算額：45,640 千円**

小学校の体育授業で実技示範等、教員の補助を行う小学校体育授業サポーターを市立小学校全校に配置し、体育授業を活性化させることにより、児童の体力向上を図ります。

英語教育充実事業（指導1課）

**予算額 196,254 千円**

市独自のカリキュラムに基づき、小学校5年生から中学校3年生を対象とした小中一貫英会話教育を市立小・中学校全校で実施します。

さいたま教育コラボレーション構想の推進（指導1課） **予算額：600 千円**

埼玉大学と連携し、児童生徒の学習を支援するための学生ボランティア活動を推進します。

教育指導充実事業(学校・学級支援員)(指導 2 課) **予算額: 71,274 千円**  
学校・学級支援員を派遣することにより、身体面や行動面等で教育的支援を必要とする児童生徒の指導の充実を図ります。

小・中一貫「潤いの時間」の展開(人間関係プログラム)(指導 2 課)  
**予算額: 10,824 千円**  
小学校 3 年生から中学校 1 年生までを対象として、コミュニケーション能力育成のプログラムを実施します。

教育相談推進事業(指導 2 課) **予算額 310,379 千円**  
幼児から高校生及びその保護者等、様々な悩みの解消を図るため、教育相談員・さわやか相談員・スクールカウンセラー等を配置し、カウンセリングを実施します。また、不登校児童生徒、いじめ相談等への適切な対応を図ります。

学校防犯ネットワーク整備事業(健康教育課) **予算額: 186,661 千円**  
・不審者による犯罪から子どもを守るため、引き続き市立小学校・特別支援学校に各 1 名の警備員を配置します。  
・小学校に学校安全ネットワーク協議会を設立し、防犯に係る情報の共有化を推進します。

情報教育の充実(校内 LAN 整備)(教育研究所) **予算額: 196,858 千円**  
市立小・中・特別支援学校 24 校に校内 LAN ケーブル敷設と普通教室用にノートパソコン・プロジェクター等を配備し、インターネット等を活用した授業ができる環境を整備します。

平成 20 年度全国高等学校総合体育大会推進事業(高校総体推進室)  
**予算額: 129,874 千円**  
埼玉県で開催される平成 20 年度全国高等学校総合体育大会において、水球、サッカー、テニス、自転車トラック、ウエイトリフティングの 5 競技種目別大会を実施します。

市有建築物安全安心診断事業(公民館耐震化事業)(生涯学習総合センター)  
**予算額: 18,080 千円**  
公民館の耐震化を図るため、6 館の耐震改修設計を行います。

(仮称)谷田地区公民館整備事業(生涯学習総合センター)  
**予算額: 219,179 千円**  
南区の谷田地区に新たに地域コミュニティ形成並びに地域学習拠点として、(仮称)谷田地区公民館の建設に着手します。

公民館のバリアフリー化事業(生涯学習総合センター)  
**予算額: 33,750 千円**

公民館の老朽化に伴った改修工事や、バリアフリー化を進めます。

## 見直し事業

### 教職員住宅施設維持管理事業（教職員課）

教職員住宅事業は、当初の目的を達成したので8月に廃止します。また、建物の解体に向けて、準備を進めます。

### 国際理解・交流事業(指導1課)

外国語指導助手（ALT）について、民間活力を活用することにより、費用対効果の向上を図ります。